



「西日本ICTフォーラム2018」開催 超スマート社会「Society5.0」の実現を支える ICT技術交流

西日本事務所

◎はじめに

一般社団法人 情報通信エンジニアリング協会と情報通信関連3団体は共同で、去る9月12日（水）、13日（木）の2日間、大阪市中央区の「マイドームおおさか」2階展示会場において「西日本ICTフォーラム2018」を開催しました。

ここでは、今年で15回目となった同フォーラム開催の様態を紹介します。

同フォーラムは、「超スマート社会「Society5.0」の実現を支えるICT技術交流」をテーマに据え、主催団体からの参加会員企業とNTT西日本グループ各社様、NTTドコモ様との交流を図りながら、情報通信市場の一層の発展に寄与することを目的としています。

主催は、一般社団法人 情報通信エンジニアリング協会（ITEA）のほか、一般社団法人 情報通信ネットワーク産業協会（CIAJ）、全国通信信用機器材工業協同組合（全通協）、

通信電線線材協会の情報通信関連4団体（後援：西日本電信電話株式会社、株式会社NTTドコモ）。

オープニングセレモニーは、全国通信用機器材工業協同組合の中尾理事長が、主催者代表挨拶に立ち（写真1）、続いてご来賓の西日本電信電話株式会社 常務取締役 設備本部 ネットワーク部長 遠竹 泰様および株式会社NTTドコモ 執行役員 関西支社長 高原 幸一様、NTTネオメイト代表取締役社長 上山 圭司様およびNTTフィールドテクノ代表取締役社長 猪俣 貴志様を交えてテープカットが執り行われ開幕となりました（写真2）。

◎出展内容

同フォーラムには、電気通信設備工事関連の開発物品や各種ソリューションなど計74社が出展（表1）。このうち、ITEA関連としては14社の出展がありました（表2）。

主な展示内容としては、安全・品質の向上、誤接続防止を図った施工技術開発物品、各種VE提案開発物品、各社さまざまなソリューション提案等のほか、NTT西日本、NTTネオメイト、NTT西日本グループ各社様やNTTドコモ様からの出展（表3）もあり、多岐にわたる素晴らしい展示となりました（写真3～7）。

表1 出展社数

団体名	出展社数	
一般社団法人 情報通信エンジニアリング協会（ITEA）	14	74
一般社団法人 情報通信ネットワーク産業協会（CIAJ）	18	
全国通信用機器材工業共同組合（全通協）	25	
通信電線線材協会	10	
NTTグループ	7	



写真1 全通協の中尾理事長による主催者代表挨拶



写真2 テープカットによる開幕

表2 情報通信エンジニアリング協会会員会社 出展一覧（展示ブース順）

会社名	出展テーマ	出展内容
(株) NTEC	管路、とう道点検に関する新技術	橋梁添架管路やとう道狭あい箇所などの目視点検が困難な箇所において、安全かつ効率的に点検を可能とする「点検ツール」についてご紹介します。
四国通建(株)	確かな品質と安心、信頼をお届けします。	継柱のフランジ接合作業における作業者の負担軽減と写真検査の精度向上を目的とした作業支援ツール、信号線（IR、CR）および電源線（AC100V）の電圧確認作業における安全性・確実性の向上を目的としたツールのご紹介。
西部電気工業(株)	社会へ貢献する総合エンジニアリング企業へ	乗船位置検知システムは船員の海中転落など有事の際に船員の位置情報を把握できるよう、船舶という特殊環境でも動作可能な超音波タグを利用したシステムです。「360°VRパノラマde設備管理」は、現場の臨場感あるパノラマ画像上で現状把握や情報共有を可能とした直感的でわかりやすい設備管理システムです。
NDS(株)	キャッシュレス社会へ貢献するNDS	NDSでは電子マネー決済端末をはじめ、デジタルチケットサービス、簡易セルフレジなど、キャッシュレス社会に向けた製品、サービスを展開しております。
日本コムシス(株)	豊かな生活を支える社会基盤づくりに貢献	全国の工事現場で利用中のICTツールを活用した「電子小黑板・工事写真管理」や、NSSOLブランドのサーバ・ストレージ「HAGANE」シリーズ、またIRUによる光サービス提供を目的とした、「伊豆島しょ部ブロードバンド環境整備工事」の施工事例等をご案内いたします。
(株)ミライト	総合エンジニアリング&サービス ミライト	ミライトの「オフィスIoTソリューション」、IoT導入検討中のお客様へ「IoTトータルソリューション」、IoT統一プラットフォーム「IPRIE」、発電不良を遠隔検知する「PVモジュール遠隔診断システム」、災害時の緊急対応業務を支援するサービス「サバイバース」で未来のICTを拓きます。
(株)ミライト・テクノロジーズ	新たなソリューションへのチャレンジ	最新技術を駆使したソリューションをご紹介します。 ①ドローンカメラの撮影場所を地図上に特定、後日撮影画像を地図上から検索／閲覧可能なソフトウェア ②水道などの信頼性を要求されるユーティリティに適したLPWAの一種である280MHz帯無線によるスマートメータソリューション
前田道路(株)	水をかけて締め固めるだけで固まる常温合材	マイルドパッチは散水して締め固めると速く固まり高い耐久性が得られる常温合材です。袋詰め常温アスファルト混合物でありながら、常温の加熱アスファルト混合物と同等の耐久性を有しています。通常のポットホールの補修程度であれば施工後直ちに交通開放が可能で、雨天時および水溜まりにも施工可能です。
北陸電話工事(株)	情報と通信の未来を創る！HOKUWA	Optosの図面（DXF）ファイルを読み込み、容易に描画（設計図）を描け、設計に邪魔な背景等を一時消去でき、設計短縮・稼働削減を実現できるアクセス系専用CADシステム、および、従来の半田あげによる接続方法を見直し、安価な材料費で施工時間を大幅に短縮可能なCSリープをご紹介します。
(株)ソルコム	情報通信技術で夢をつなぐ	当社は、環境保全の観点から「水」を活かす「ドールマンシステム」、使用電力の「見える化」による省エネ対策として「Adwork'sシステム」、災害緊急時に水をつくり出す「トレスキュー・ミニ」を、ご紹介いたします。
日本電通(株)	情報、人、想いをつなぐ	AIを中心とした先進技術の応用研究と、その利用技術のコンサルティング関連ソリューション提供を目的としたAIソリューションサービスを紹介いたします。
(株)SYSKEN	ICT営業ツールを活用したシステムを紹介	タブレット端末を活用し「動フォト」というアプリによりカタログから動画でのPRができるツールをご紹介します。
シーキューブ(株)	人と技術と感動通信	安全・環境・品質の確保および、作業効率の向上を図るツールをご紹介します。
(株)協和エクシオ	みんなを「つなぐ」と未来はもっと明るく楽しい	トータルICTソリューションで、人と人、人と社会をつなぎ、笑顔あふれる未来の実現に貢献します。

◎講演会等

毎年人気のある講演は、フォーラム初日の12日（水）に、NTTドコモ取締役常務執行役員R&Dイノベーション本部長 中村 寛様による基調講演（写真8）と、西日本電信電話株式会社 アライアンス営業本部 ビジネスデザイン部長 猪倉 稔正様による基調講演（写真9）が

行われました。2日目の13日（木）は、NTTフィールドテクノ代表取締役社長 猪俣 貴志様（写真10）と、大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国際日本文化研究センター教授 井上 章一様による特別講演（写真11）が行われました（表4）。

また、初日終了後には「シティプラザ大阪」2階に会場を移し、

NTTグループ幹部の方々との懇親会が開かれ、情報通信エンジニアリング協会の伊東会長が主催者代表挨拶を（写真12）、西日本電信電話株式会社代表取締役社長 小林 充佳様が、ご来賓挨拶に立たれ（写真13）、懇親会は、賑やかにNTTグループと情報通信関係各社とのより一層の協力関係を築く交流の場となりました。通信電線線材協会の下村

表3 NTTグループ 出展一覧（展示ブース順）

会社名	出展テーマ	出展内容
NTTアドバンステクノロジ(株)	現場の効率化に貢献する製品を紹介しします！	1) PCで行う煩雑な操作や、大量データの繰返し操作などを「シナリオ」として作成／記録し操作を代行（自動化）するツールWinActor®を紹介しします。 2) スマートフォンを利用し、専門スキルがなくても、マイクから打音による音紋・振動を収集し、機械学習により設備診断を行う、診断ツールを紹介しします。
(株)NTTフィールドテクノ	ICTで実現する近未来のワークスタイル	AI等のICTを活用した業務効率化、生産性向上に向けた取組みをご紹介します。
NTTレンタル・エンジニアリング(株)	現場を知るプロの、先読みレンタル	電気通信設備工事・保守業務で必要となる最新の測定機器や工具類の実演を通じて、予測できない現場のさまざまなトラブルを先読みし、確実な現場作業による信頼と利益の最大化に貢献（RECバリュー）するNTTRECならではのレンタルサービスをご紹介します。
(株)NTTドコモ 関西支社	画像認識AIを活用した商品棚認識システム	スマホで撮影した商品棚を画像認識AIと商品画像DBとの連携により、高精度で商品を特定し、棚割り状況を速やかにデータ化いたします！「手間をかけずに棚割り計画と店舗実態のギャップを把握したい！」、得意先店舗の売場のシェアをチェックしたい！」という課題を解決しします。
(株)NTTネオメイト	セキュリティ強化と運用負担の軽減を実現！	ネットワークやサーバの監視・運用・保守のみならず、お客様のセキュリティ環境構築の支援、セキュリティ環境構築後の運用、インシデント発生時のハンドリング等のセキュリティに関するメニューをご提供しております。
NTT空間情報(株)	NTTグループが制作する電子地図のご紹介	新たなソリューションやサービスの基盤となる電子地図、航空写真等の空間情報コンテンツをご紹介します。今年度は住所や地番の検索、ならびに筆界表示などの街区をピンポイントで表示することができる「ちばんMAP」や、3次元地図データのサービスである「GEOSPACE 3Dソリューション」を展示しております。
NTTワールドエンジニアリングマリン(株)	ICT時代を支える海底ケーブルのご紹介	一般的に馴染みのない、海底ケーブルの建設・保守についてご理解いただくため、WEマリン社が行う海底ケーブルの故障修理作業を例に大型モニターを使用してご説明いたします。また、海底ケーブルのサンプル・海底ケーブルを防護するための、各種防護管等を展示し信頼性の高い通信を確保するための方法をご説明いたします。

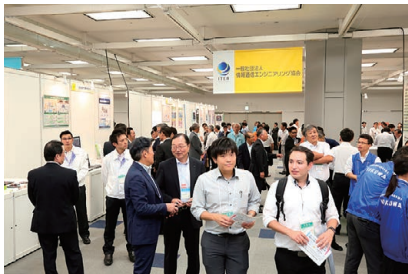


写真3 ITEA による展示



写真4 CIAJ による展示



写真5 全通協による展示

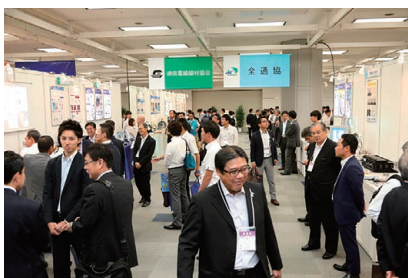


写真6 通信電線線材協会による展示



写真7 NTTグループ会社による展示



写真8 NTTドコモ 取締役常務執行役員 R&D イノベーション本部長 中村 寛様による基調講演

専務理事による中締め挨拶で閉会となりました（写真14）。

◎おわりに

西日本ICTフォーラムは、NTTグループ各社の社員の方々とその関係

者、出展社の招待者を対象に2日間にわたって開催。期間中、1,430名の方にご来場をいただき、盛況のうちに閉幕となりました。

表4 講演一覧

9月12日(水)

	講演者	演題	講演概要
基調講演	株式会社NTTドコモ 取締役常務執行役員 R&Dイノベーション本部長 中村 寛様	ドコモが目指す5G時代の協創イノベーション	2020年およびさらに先の未来に向けて、ドコモは「5G」や「AI」をオープンな技術の基盤として、パートナーの皆さまとともに、新たなサービス・ビジネスを生み、社会課題を解決する「協創」のビジョンを示します。
基調講演	西日本電信電話株式会社 アライアンス営業本部 ビジネスデザイン部長 猪倉 稔正様	「社会課題解決に向けたNTT西日本グループの取組み」	NTT西日本グループは、地域密着のICTサービスで培った技術・ノウハウと、パートナー企業様とのアライアンスをベースに、さまざまな社会課題解決にデザイン思考で取り組んでいます。将来の豊かな社会の実現と、新たな価値創造に向けた取組みをご紹介します。

9月13日(木)

	講演者	演題	講演概要
特別講演	株式会社NTTフィールドテクノ 代表取締役社長 猪俣 貴志様	「ICTを活用した地域No1オンサイト企業をめざして」	NTTフィールドテクノではAIやビッグデータをはじめとするICTを活用した業務BPRや新規商材開発を進めています。最前線で地域社会の課題解決をお手伝いする『地域No1オンサイト企業』をめざした先駆的な取組みについてご紹介いたします。
特別講演	大学共同利用機関法人人間文化研究機構 国際日本文化研究センター教授 井上 章一様	阪神タイガースの時代 ～歴史のなかのプロ野球～	関西の野球好きは、今たいてい阪神を応援しています。ですが、20世紀の中ごろまでは、そうでもありませんでした。1962年に阪神はリーグ優勝をします。甲子園で開かれたその優勝決定戦は空席が大半を占めました。今日の阪神ファンは、なぜ、どのように増幅させられていったのでしょうか。



写真9 西日本電信電話(株)アライアンス営業本部ビジネスデザイン部長猪倉 稔正様による基調講演



写真10 NTT フィールドテクノ代表取締役社長猪俣 貴志様による特別講演



写真11 大学共同利用機関法人人間文化研究機構国際日本文化研究センター教授 井上 章一様による特別講演



写真12 ITEA 伊東会長による懇親会での主催者代表挨拶



写真13 西日本電信電話(株)代表取締役社長小林 充佳様による懇親会での来賓挨拶



写真14 通信電線線材協会 下村専務理事による中締め